

女兒衣類から遺留物

下関殺害 容疑者DNA部分一致

山口県下関市のアパートで松原直子さん(30)の次女、莉音ちゃん(6)が殺害された事件で、アパート敷地内の側溝の遺棄現場で見つかった莉音ちゃん

の衣類から、松原さんの元交際相手、許忠志容疑者(27)が殺人容疑などで逮捕されたものがみられるごく微量の遺留物が検出されていたことが27日、捜査関係者への取材で分かった。

捜査関係者によると、莉音ちゃんが事件当日に着ていた服は開封したばかりの新品で、鑑定の結果、服に付着した遺留物と許容疑者から採取したDNA型が部分一致したという。

許容疑者は「(事件当日は)アパートに近づいていない」と容疑を否認しているが、下関署捜査本部は、開封直後の衣類に許容疑者のものとみられる遺留物が付着していた点に注目。事件当時の許容疑者の行動について慎重に調べている。

一方、事件の数日前、松原さん方の郵便ポストに入れてあった合鍵がなくなっていたことが判明。

事件当時、莉音ちゃんと一緒に就寝していたきょうだい2人が異常に気付かず、玄関をこじ開けた跡もなかった。

このため、捜査本部は許容疑者が合鍵などを使って侵入した可能性があるともみている。

捜査関係者によると、莉音ちゃんはひも状のもので

首を絞められていたが、アパートの階段や側溝付近には殺害の痕跡は見つからなかった。